

7/4

住宅見学会

横浜市緑区H邸 築2年

時間 13:30~15:00

交通 JR横浜線・グリーンライン「中山」駅から徒歩15分
または、バスで9分(三保中央行き他)バス停「住宅前」下車。徒歩2分

人に優しい夏の涼しさ体験

関東の夏は地球温暖化の影響で熱帯地方のようになってしまいました。省エネで夏の暑さを乗り越えられる新築を目指し、国も住宅の断熱性能や夏の日射遮蔽の基準を高めています。今回見学していただくH邸でも、もちろん断熱・日射遮蔽性能は基準をクリアしています。

今回みなさんに体験していただきたいのが、湿度調整の性能です。壁の漆喰に加えて、たくさん使われている無垢材が、時間はゆっくりであっても梅雨時から夏にかけて室内の湿気を吸い込み、冬にはそれを少しずつ放出して、加湿器を使わなくても、のどや皮膚に優しい空気環境をつくれます。

漆喰の壁のひやひや感と無垢材の床のサラサラ感をぜひ体験してみてください。

- 敷地面積 139.45㎡(42.19坪)
- 延べ床面積 62.19㎡(18.80坪)
- 屋根 ガルバリウム鋼板
- 外壁 杉板下見張り
- 床 無垢板張り・畳
- 内壁・天井 無垢板張り・漆喰塗り



2階にあるふたつの居室の入り口には奥様のご実家から持ってきた昔ながらの建具が入っています



延べ床面積62㎡とコンパクトながら、工夫がいっぱいのH邸



2階から見下ろす1階のLDKと土間

講座・相談

無料不動産相談会 要予約

空き家対策、土地建物を売りたい・買いたい・貸したい・借りたい、中古購入+リフォーム、住宅トラブル、有効活用など、住宅に関するご相談にお応えします。

- 8月8日(土) 10:00~15:00 オルタスクエア相談室 (オルタ館1階)
- 9月5日(土) 10月3日(土) 12:30~14:30 オルタ館 203会議室

失敗しない 要予約 各回300円

土地・中古住宅探し講座

- 第1回 9月5日(土) 10:00~12:00
資金計画と資金内訳、土地情報の見方
- 第2回 10月3日(土) 10:00~12:00
見える情報・隠れている情報、契約までの流れと注意点



講師 対馬 哲郎
オルタスクエア不動産担当
宅地建物取引士/不動産プランナー
既存住宅状況調査技術者/一級建築士

会場 オルタ館 203会議室

★参加費300円は、福島から親子を招いてリフレッシュキャンプを続けている市民団体「母ちゃんず」へカンパさせていただきます。

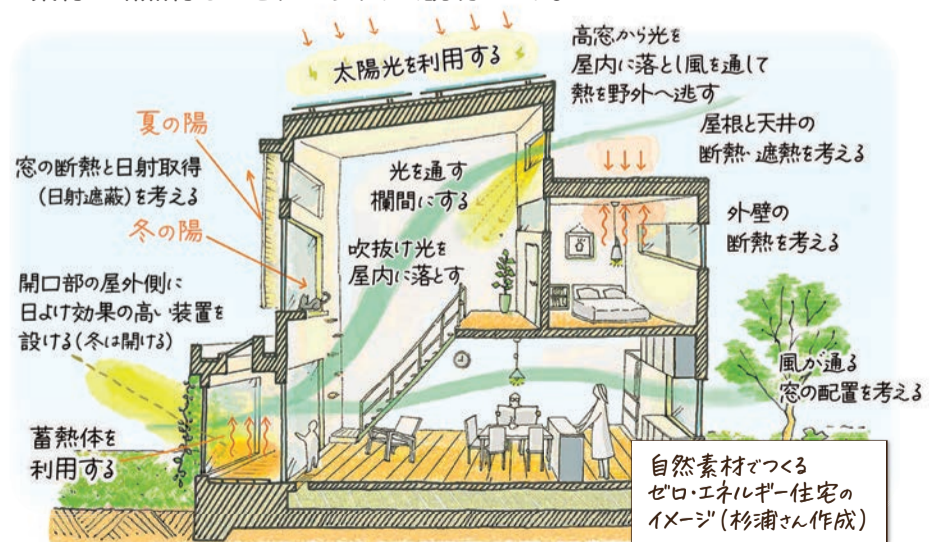
学習会

自然素材でつくるゼロ・エネルギー住宅

日時 9月4日(土) 11:00~12:00

場所 オルタ館201会議室 講師 一級建築士 杉浦洋平さん

オルタスクエアで建てる家の省エネ計算をする杉浦さんが、住宅の省エネ性能について、断熱・気密性能だけでなく、夏の日射遮蔽と冬の日射利用、高低差を利用した自然風利用、自然素材やリサイクル素材の断熱材などをわかりやすく説明します。



国産減農薬イグサ 新畳の価格訂正

3月配布の住まい通信で価格をお知らせしたばかりですが、4月から古畳の産廃処理費が1畳2,750円(税込)から3,850円(税込)と1,100円値上がりとなりました。

そこで、一番利用の多い4番毛イグサを例に、価格を以下のように訂正してお知らせします。

2026年4月1日から新価格

4番イグサ 新畳 (わら床) 税込・既存処分費込み	1帖 (じょう)	半帖 (じょう)
	28,050 円	19,855 円

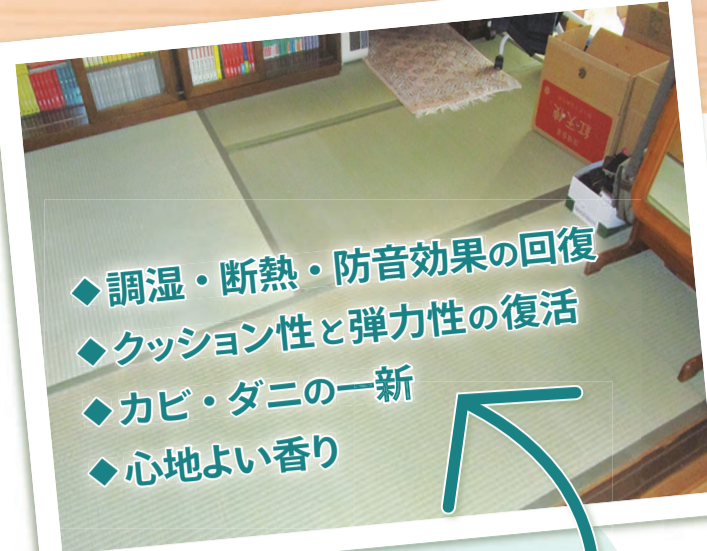
*マンションなど、厚い畳床が入らない場合は、木質ボード床となり、1帖 22,440円(税込、既存処分含む)となります

「畳表替え」の価格は3月のお知らせから変更ありません

4番イグサ 畳表替え	1帖 (じょう)	半帖 (じょう)
	10,340 円	8,525 円

イグサの産地は九州の熊本県です。できるだけ農薬を使わず有機肥料で丈夫に育て、昔ながらの「泥染め」という工程を経たイグサ畳は、とてもよい香りで耐久性もあります

オルタスクエアの畳には、殺虫剤をしみ込ませた防虫シートを一切使っていません。畳のお部屋の換気に注意してもらえれば、殺虫剤を使わなくて済みます



- ◆ 調湿・断熱・防音効果の回復
- ◆ クッション性と弾力性の復活
- ◆ カビ・ダニの一新
- ◆ 心地よい香り



長年使った畳を新しい畳に替えてみませんか？



ラティス2カ所
新品のように
なりました！

ラティスの補修を しました



「ラティスが傷んできた」とのご相談をいただき伺ってみると、格子部分まだ大丈夫ですが、上下左右を囲む木枠がだいぶ劣化しており、大きく欠けてしまっている部分もありました。

そこで、木枠部分だけを交換し、全体を塗装することにしました。新しい木材として、「エステックウッド」(窒素加熱注入処理材)を使うことにしました。柱部分はアルミの支柱を囲むように木材がついているので、その寸法にあわせて加工しました。

お施主さんには「すばらしい出来栄で、さすがプロの仕事だと実感しました」と喜んでいただきました。塗装を含むラティス2カ所の補修は、費用 87,000円(税込)でした。



大きく欠けてる
劣化がはげしい



掃き出し窓をサッシごとと断熱窓に交換

只今
補助金申請中!

1階リビングとキッチンの窓を断熱したいとのご相談をいただきました。お打ち合わせの結果、リビングの2カ所の掃き出し窓を断熱サッシに交換(性能区分Aのもの)、リビングやキッチンの出窓はガラスを真空ガラスに交換することになりました。

窓断熱には、ガラス交換・内窓設置・サッシごと交換の3つの方法があります。サッシごと交換が一番大掛かりですが、国からの補助金も多く出ます。

既存の掃き出し窓には欄間がついていましたが、断熱サッシに交換するにあたり、掃き出し窓とともに撤去し、大きなサッシを入れることにしました。

無事に工事が完了し、現在補助金の申請中です。工事費用は断熱サッシ交換2カ所ので約94万円(税込)でした。補助金は性能区分Aの断熱サッシ(サイズ大)に交換で88,000円×2カ所=176,000円。ちなみに性能区分Sの場合には124,000円×2=248,000円の補助金となります。

工事前

サッシ、掃き出し窓、
欄間の間の仕切りを撤去

断熱サッシの枠を設置 → 入りました!

完成!



予約・お問い合わせ
(9~17時 日祝を除く)

045-476-1105

予約・お問い合わせ
専用QRコード



発行:オルタスクエア株式会社 協力:オルタサークル